

保井智貴 佇む空気/silence



《cazpsule》

2008年

漆、麻布、螺鈿、洋金粉、岩絵具、膠、黒曜石、大理石、etc.

h. 164 × w. 52 × d. 30cm

保井智貴 佇む空気/silence

彫刻の森美術館では、現代の新しい彫刻表現を紹介するシリーズの第5回として、「保井智貴 佇む空気/silence」展を開催します。

保井智貴は、乾漆(かんしつ)や螺鈿(らでん)といった古くからある伝統工芸の技法を用いて、人間像を中心に制作している彫刻家です。『非常な速さで前進してゆく現代社会の中で、人がただまっすぐに佇む姿から感じる空気』をテーマに、自然の本来の姿を静謐な空間から表現することを試みています。それは、森や湖などの景色を思い浮かべるときの場面を想起させるでしょう。

麻布に漆を塗り重ねて乾燥を繰り返す、その上に薄く切った貝をはめ込んだ造形には、伝統的な技法と現代的な感性が融合しています。衣服に散りばめた螺鈿の光彩や瞳の貴石など神秘的な装いをまとい静止する人物たちは、日常とは異なる時間のうつろいをあたりに漂わせ、観る者を詩的な空間へと誘います。

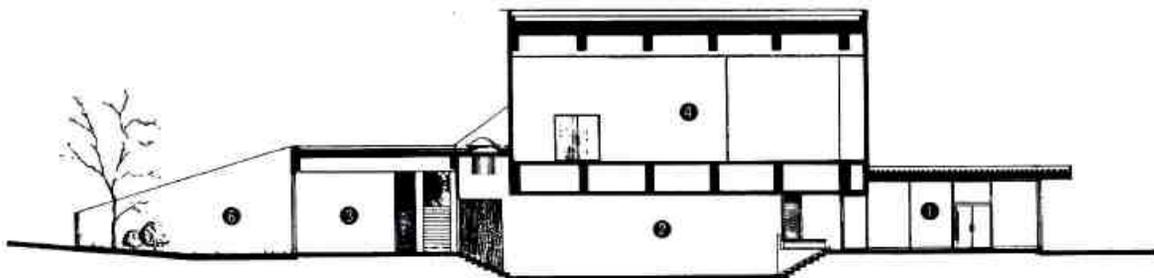
本展では、新作を含む人間像と動物作品を交えながら、保井が展開する彫刻の姿を紹介します。

展覧会概要

- 【展覧会名】 保井智貴 佇む空気/silence
- 【会 期】 2014年9月20日(土)～2015年3月1日(日)
- 【会 場】 彫刻の森美術館 本館ギャラリー (〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121)
- 【開館時間】 9:00～17:00(年中無休・入館は閉館の30分前まで)
- 【休 館 日】 なし(年中無休)
- 【入 館 料】 大人1,600円 / 大・高校生1,200円 / 中・小学生800円
- 【交通案内】 箱根登山鉄道「彫刻の森」駅下車、徒歩2分
- 【主 催】 彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)
- 【出品点数】 14点(予定)

1階フロア

開放感のある空間にあわせて、1階の会場は子供や犬を中心とした小作品によって構成し、比較的親しみやすい空間とします。



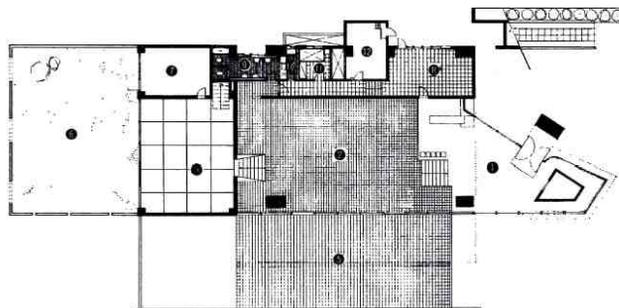
《untitled 2008》
漆、麻布、螺鈿、LP粉、岩絵具、膠、黒曜石、大理石、etc.
h. 104 × w. 35 × d. 21cm



《untitled (IGH1)》
2008年
漆、麻布、岩絵具、膠、黒曜石、etc.
h. 49 × w. 19 × d. 60cm

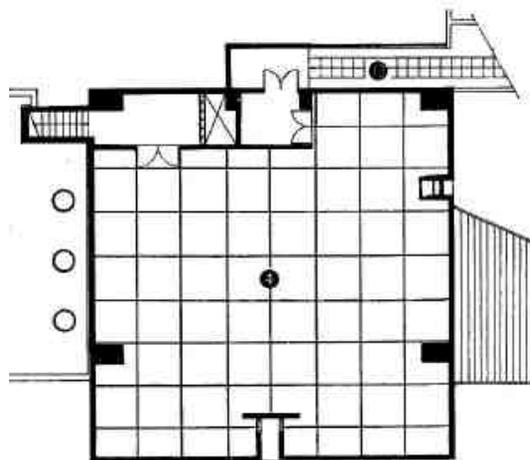
中2階フロア

中2階会場は美しい白い空間と自然光を活かし、茫洋した空間を表現するように新作の人物像1点のみを展示します。



2階フロア

2階会場は2004年 から2012 年までの等身大の人物像を中心に、会場全体を活かしたインスタレーションを行います。



《calm》
2010年
漆、麻布、螺鈿、岩絵具、膠、黒曜石、琥珀、大理石、etc.
h. 160×w. 58×d. 31cm



《echoic》
2008年
漆、麻布、螺鈿、錫粉、岩絵具、膠、黒曜石、大理石、etc.
h. 163×w. 50×d. 28cm



《untitled 2005》
漆、麻布、蝶鈿、錫粉、黒曜石、トルコ石、大理石、etc.
h. 150×w. 42×d. 69cm

作家略歴

1974年 アントワープ生まれ（ベルギー）
2001年 東京藝術大学大学院彫刻専攻修了
2005年 第34回中原悌二郎賞優秀賞受賞
2006年 アーティスト・イン・レジデンス The Jerusalem Center For Visual Arts（エルサレム）
2009-2011年 東京藝術大学美術学部彫刻科非常勤講師
現在 東京造形大学美術学科彫刻専攻領域准教授
東京都在住

主な個展

2006年 「保井智貴展」 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館（北海道）
2007年 「Sculptures」 Megumi Ogita Gallery（東京）
2008年 「capsule」 Megumi Ogita Gallery（東京）
2011年 「Tranquil Reflection」 Megumi Ogita Gallery（東京）

主なグループ展

2012年 「メグロアドレステー都会に生きる作家ー」 目黒区美術館（東京）
「第1回 AGAIN-ST」 東京造形大学
「色めく彫刻ーよみがえる美意識ー」 群馬県立館林美術館

